

作成日 令和4年3月21日

作成者:主任介護員 蒔苗 晴美

★ ご利用者様現状 : 26名 (男性3名 女性23名)
平均年齢 83.73歳 (前回比+0.83)

支援1 = 1名 支援2 = 4名 事業対象者 = 1名

介護1 = 7名 介護2 = 4名 介護3 = 5名 介護4 = 2名

介護5 = 2名

平均介護度 3.2 (前回比+0.5)

(支援・事業対象者含まず)

10月以降の人員推移:新規 3名

施設入所検討 1名 (利用終了)

★ 機能訓練 : 26名中23名実施 (男性3名 女性20名)

※ 機能訓練員2名配置

内容) 体操 (・TV体操 ・ラジオ体操 ・ロコトレ体操 ・ストレッチ)

意欲向上、指先強化訓練 (・タオルたたみ ・OK指体操)

日常生活動作訓練 (・移動 ・歩行 ・移乗・立ち上り ・トイレ動作

・更衣着脱 ・歯磨き動作 ・スロープ回り掃除

・手すり掃除 ・食前テーブル拭き ・食事動作)

口腔訓練 (・食事前嚥下体操)

脳トレ訓練 (・ジグソーパズル ・塗り絵 ・写生 ・計算 ・漢字

・間違い探し・クロスワードパズル ・オセロ

・同じもの探し・言葉選び ・なぞり書き ・写し書き

・点つなぎ ・名前当て その他)

筋力増強訓練 (・握力ボール ・脚ボール挟み ・フットステッパー

・段差昇降訓練・大腿四頭筋強化訓練 ・膝あげ

・膝伸ばし ・足踏み ・つま先立ち ・ストレッチ訓

練)

季節の制作 (共同制作:塗り絵による季節の壁飾り

内容:◎クリスマス ◎新年お正月 ◎ひな祭り

※ 運動後の血行促進・リラックス効果のため、足もみ器、パイプチェア一利用

★ レクリエーション : 昼食後からお帰り時までの活動

内容)

- ・OK 指体操と軽体操は、毎日行います。(歌は飛沫防止のため引き続き中止しています)
- ・「今日は、何の日」＝当日が何の日かをお知らせし皆さんで話し合います
- ・おやつ前に「嚙下体操」を実施しています

その他：トランプやおはじきは、週1～2回程度小集団で行いますが、パーティション越しで、マスク着用の上、時間を四、五十分と決めて行い、実施前後は、手指消毒を徹底しています。

早口言葉、音読、口腔体操、漢字読み取り、リズム体操等を行う際もマスク着用で行っています。

コロナ感染蔓延状況により、中止もあります。

※ 疲れが見られるご利用者様が多い為、午前・午後を問わず、個々にベッド・ソファで休んでいただいたり、足もみ器、パイプチェアをご利用いただきます。

また、ゆったりと好きな事をしていただく時間を多く設けています。

食事、おやつ、コーヒータイム以外は、マスクの着用の徹底をお願いしています。

★ お誕生会 : ご利用曜日に合わせて、二ヶ月毎に合同開催

内容) お誕生会メニュー&ケーキ、靴下三色セットのプレゼント贈呈
お気に召したとの声が多く、遊楽苑ご利用時に着用される方も多いです。

開催済み……10/18(月) 1名、11/15(月) 1名 12/9(月) 2名、

1/12(水) 4名、2/7(月) 1名、3/18(木) 1名、

開催予定……5/5(木) 3名、5/24(火) 2名、6/22(水)3名、

9/13(火) 2名、9/22(木)1名、

結果報告 : 施設外活動に関しては、前回報告同様、新型コロナウイルス感染予防を優先し、三密＝密接・密集・密閉を防ぐ為、更に冬場と言う事もあり活動は出来なかった。

青森でも感染者が増加傾向にあるため、10月以降も引き続き施設内でも仕切り版をはずさないレクリエーションを勧めるなど、利用者のご理解を頂きながら感染対策を強化している。

新型コロナウイルス感染防止の対応として、訪問者の制限や訪問者の検温・

訪問時間のチェックを行い記録している。

また、対策設備として、空気清浄機を2台設置、テーブル上に1名毎に仕切り版としてアクリルパーテーションの設置をして感染防止をしている。

使い捨てガウンとフェイスシールドの準備もしている。更に使い捨て帽子と足カバーも追加で購入した。

前回報告に引き続き感染防止に力を入れ、入浴時の陰部・臀部のデリケートゾーンの洗浄にご理解を頂き実施している。

トイレ使用後や食事前の石鹸での手洗いと手指の消毒も徹底した。

入浴時は、夏場の換気や冬場のヒートショックを考え、適温のご理解を頂き対応している。

個別機能訓練の計画内容も、各々の「体の痛み」「体の不調」の訴えや変化に合わせて細やかに調整し、より各々の能力に応じた個別化強調のプログラムを実施した。フットステッパーや段差昇降台など、器具を使用した動作が難しくなっている方が増えてきている為、座位での膝伸ばしなどで対応している。

短期目標は短期間に達成できるようにし、見直しの回数も増えた。

脳トレでは、毎回課題に「月日と名前」を書いていただき、スムーズに書けるよう訓練を行い、能力低下を防ぐ事を継続している。

前回から取り入れた写生では、集中力や構成力などレベルアップした脳トレを行うことが出来ている。

増加傾向にあるトイレ誘導や同行・介助の方には引き続き丁寧な対応を行っている。

また、トイレ汚染の頻度も多いため、手洗いの指導や使用後の観察、清掃はこまめに行い、ノロウイルス・コロナウイルス等の感染発生を防ぐ事を更に心掛けている。

(トイレ同行8名=内4名拭き取りまで介助、使用後のトイレチェック2名)

皮膚の発疹、痒みの訴えが変わらず多く、ご家族又はケアマネージャーに報告・受診のご提案をし、入浴後の薬の塗布にて対応している。

新型コロナウイルスワクチンの三回目接種は、利用者・職員共に順調に行うことが出来ている。(利用者1名=持病による非接種、職員1名=アレルギー)

入院・加齢に伴う歩行困難が見られ、機能訓練を受ける事が難しい利用者が増える傾向にある。(送迎時車椅子対応2名、ご利用時車椅子使用者3名など)ホールでのご利用時、移動時など利用者の見守り、介助に大きく注意を払っている。

2月に、利用者様に広くご利用いただいていた足もみ器が動かなくなったため、すぐに代替品をご用意した。
新しい足もみ器も、利用者様に好評である。

◎ 報告・説明・記録

- ・通所計画書を再作成するとき（利用者様都合での短時間利用を除く）は、アセスメントを徹底するよう心掛けています。
- ・3ヵ月に1回行う個別機能訓練モニタリング時には、ご本人様、ご家族様への説明や意向確認等に関して、何時も分りやすさを心がけながら丁寧に行い、次の計画作りに役立てています
- ・居宅訪問にて利用者様の生活や心の状態変化等の記録をしています。（新型コロナウイルス感染対策として、玄関先や電話等での確認も実施中）
- ・モニタリングの報告は、ケアマネージャーに毎月行っています。

以上